



# 平成二十六年 度 社会福祉法人 育成会講演会

平成二十七年二月六日 スパリゾートハワイアンズ



平成二十六年年度の講演会開催は、職員全員のアンケートより「ストレス発散ができて笑える話」「リフレッシュして活力が出る話」が聞きたいとの要望多数により、今年度は福祉関係者のメンタルヘルスに通じる講演内容で、新潟お笑い集団N.A.M.A.R.A代表、ナマラエンターテイメント代表取締役の江口歩氏をお迎えし、「笑いで進化する社会

へ」の講演会を開催いたしました。

参加者は当法人の役職員・保護者をはじめ、市内の他法人福祉関係者等、総勢二〇〇名の参加となりました。江口氏の何事にも（自分にさえも）つつこみを入れて笑いを



出現させる過激トークの連発に驚き、そのエグチズムに慣れるまでしばし時間がかかった人もいたのではないかと思います。講演会では、偏見や心を閉ざして人とコミュニケーションが取れない、見返りを求める教育を受けて育つ

て来ているなど、現代のマイナス世相に触れながら江口氏独特の「愛と毒を絡めた笑い」のつつこみを体感いたしました。江口氏曰く：

- ①常識を全部捨てて発想を転換すると新たな道が開ける。
  - ②人への偏見は自分の問題。
  - ③ハグすると出て来るホルモン「オキシトシン」が大切。
  - ④障害者も健常者もひきこもりもそのまま受け入れ、才能を引き出し埋もれさせない。
  - ⑤面白い⇄興味⇄興味⇄知りたい⇄知りたい⇄理解に繋がる。
  - ⑥見返りを求めない。
  - ⑦出会い⇄「出愛」を大切に。など、異色なお笑いの中にも我々福祉の仕事に就く人間が、創造力を豊かに持つ事の大切さや、相手の思いや発想を掘り起こす重要な仕事に就いている実感を持つ事ができました。
- 最後に 著書エグチズムから「そういうときこそ笑え。その瞬間世界が変わるのよ。」との事です。

## 職員研修会

本年度六月より当法人において職員を対象とした研修を月一回開催しています。

研修のプログラムは社会福祉法人育成会の歴史、事業内容、知的障害の定義、特性、支援の在り方、人権擁護、相談業務及び予算について等、支援の現場から、経営に関する基本的な事項まで多岐にわたります。研修会には常時二十名程度の職員が新任、中堅、ベテラン職員を問わず参加し、日々の業務と照らし合わせながら、研鑽を高めています。



## きわ成 光 活動紹介

週に一度行われているクラブ活動から創作クラブをご紹介します。利用者で話し合い、絵画や工作をはじめ色々な活動をしています。この日はドーナツをつくりました。



どれも上手にできあがり、どれにしようか迷いました。皆さん、それぞれ自由にデコレーションして、お茶会タイム！会話も弾みました。





### 1/9 いわき光成園

一月九日(金)今年の新年会は、カルチエドシャン・ブリアンにて開催されました。おいしい料理に満たされる、カラオケで盛り上がり、今年新成人を迎える利用者さんのお祝いもしました。



### 1/5 いわき学園

一月五日(月)ハワイアンズ ラピータにて開催されました。利用者新成人二名のお祝いから始まる、出て来る料理に舌鼓。おなが満たされると、カラオケやダンスで盛り上がりました。



# 2015 新年会

一月五日(月)パレスいわやにて、平成二十七年・いわき育成園「新年会」が開催されました。

カラオケやお楽しみ抽選会が行われ、新年の始まりにふさわしい盛大な会となりました。



### 1/5 いわき育成園

一月五日(月)いわき希望の園の新年会はカルチエドシャン・ブリアンにて開催。四名の新成人のお祝いをするとともに、おいしい食事とカラオケをして、みんなで楽しい一時を過ごす新年会となりました。



### 1/5 いわき希望の園

## エコキャップ 収集活動

第9回納品 2014.12.10(木)

育成会四事業所(いわき学園、いわき育成園、いわき光成園、いわき希望の園)の利用者自治会が収集活動をして、今回納品したエコキャップ(ペットボトルキャップ)数は:

総重量 327kg  
個数 140,610個



これで一六三人分のワクチンを世界の子供たちに届ける事が出来ます。これまでの合計は、一〇三五、九四〇個、ワクチン一、三三一人分になりました。また、二酸化炭素七七六一・六kgの排出を抑える事も出来ました。今後も収集活動を続けていきますのでご協力も程よろしく願います。

## 未来

「ママへ、いつもあかぎれも、しもやけもしているのに。おりょうりがんばってるね。いつもいたそうにしてるけど、これからはがんばってね」玄関に置かれた折り紙の裏に書いてありました。娘は時折こんな感じでお手紙をくれます。「お手紙読んだ?あかぎれにいいクリーム塗ろうね」と、自分の手と私の手にクリームを付けてくれます。たっぷり付いたので、しばらく手を擦り、「まだかな?」を何度繰り返し返したでしょう。こんな日常に幸せを感じます。へりくつを言ったり、私を妖怪にしたりすることもしょっちゅうです。私の母も大変だったんだろかなと思えるようになりました。「今が一番幸せ」と思える日々がずっとずっと続くよう、楽しんで過ごしていきたいと思っています。



3/4

栃木県 SLキューロク館

いわき育成園



東京スカイツリー・東京ソラマチ

3/12

いわき光成園



## 年度末旅行紹介

3/12  
.13

山形県 上山温泉

いわき希望の園



新潟県 月岡温泉

2/19・20  
2/25・26  
3/5・6

いわき学園



## 寄付のお礼

平成26年度にご寄付をいただいた皆様へ感謝の意を込め、お名前等を掲載させていただきます。

- 10/1** ○いわき希望の園保護者会 432,000円
- 12/8** ○株式会社熊谷質店 20,000円
- 12/11** ○東北労働金庫福島県本部 100,000円
- 12/24** ○クレハ労働組合 120,000円 (敬称略)

皆様からのご厚情は、これからの障がい者支援の中で大切に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

## 平成26年度 中央競馬馬主社会福祉財団助成事業



食器消毒保管庫が、助成を受けていわき希望の園厨房に1月20日設置されました。消毒だけでなく、食器を保温して熱々の料理も提供できる最新型に変わりました。未永く活用して参ります。ありがとうございました。

早いもので育成会会報誌「ゆうゆう」は今年度最後の発行となりました。今年度も無事に第五十四号まで発行することができ、皆様には感謝しております。来年度も最新情報や、皆様に楽しんで頂ける内容をお届けしていきますので宜しくお願い致します。

編集後記

## 一人暮らし高齢者訪問



3月3日(火)に下船尾地区民生委員さんご協力のもと、一人暮らしをされている高齢者のお宅へ桃の節句に因んだお弁当を持って訪問させて頂きました。